

令和7年度第1回会員研修会報告



日 時：令和7年7月10日（木）午前10時～11時30分

場 所：市役所2階会議室

内 容：絵本の選び方と読み聞かせ

講 師：中央図書館 司書 久我真由美氏

参加者：12名（提供会員11名・両方会員1名）

年齢に合わせた絵本や乳幼児にとって良い絵本の選び方、読み聞かせを通じて言葉や物語の世界に触れ、皆さん懐かしさも加わり絵本に夢中の様子でした。

参加者の感想より

- ✿とてもいい機会をいただきました。絵本は子供にとって親と子を繋ぐコミュニケーションとなり、つくづく大切にしたいと思います。
- ✿色々な絵本の奥に、どのように大人が汲み取って子供に伝えていくのか考えるのも大切ですね。保育園でも、次々と話をすすめていく子供の扱いに焦ったり、「もう!」と苛立ったりしますが、押しずに気持ちを伝えていくことが必要ですね。
- ✿読み聞かせは、1対1だとなかなか上手にいきませんが、根気強いですね。本に興味を持つことは良いことだと思うので、読んであげようと思います。最近の子は、絵本よりスマホでユーチューブなど見たがります。ママ達への声掛けにも、絵本を勧めてみようと思います。本日はありがとうございました。
- ✿懐かしい本や知らない本をたくさん見られて楽しかったです。障がい者用の本も多種類あることを知りました。点字付きや布で触る絵本は、赤ちゃんにも楽しめる本だと思いました。
- ✿久しぶりの絵本の世界でした。時代が移り変わっても、百年続く絵本は素晴らしいです。絵本は子供だけでなく大人も一緒に楽しめ、読んで聞かせる側と読んでもらう側の心地よさも味わえました。日々の生活の中に潤いができますね。これからも、読んであげられる子供達と出会えることが楽しみです。

